

「立川市中学生平和学習派遣事業」で 各校の代表の中学生が広島市を訪問しました



平成30年度から「立川市中学生平和学習派遣事業」として市内中学校の代表生徒9人を広島市へ派遣しています。

この事業は、中学生自らが平和についてより深く考え感じるとともに、在籍校の生徒や市民の皆さまに広く発信することにより、市の平和の取り組みの充実を図ることを目的としています。

今年度は8月18日(日)から20日(火)までの2泊3日で広島市を訪れ、平和関連施設の見学や被爆された方や関係者から話を伺いました。

1日目は、ガイドの方の案内のもと原爆ドームや平和記念公園内の各施設を見学した後、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真・資料を展示した平和記念資料館を見学し、夕食後には今回同行した酒井市長と懇談しました。

2日目の午前中は、爆心地にもっとも近い小学校のため多くの犠牲者を出した本川小学校の平和資料館を、ガイドの方から話を伺いながら見学し、同じく被爆時の校舎の一部が保存され、

家族の消息を尋ねる「伝言」が残されている袋町小学校の平和資料館を見学しました。また、午後は世界遺産である宮島の厳島神社を訪れ、歴史と文化に触れました。

3日目は、当時1歳5か月で被爆された方から、被爆者に対する差別や原爆症の話など貴重なお話を伺いました。

参加した中学生からは「平和について願うだけではだめで、しっかり事実を伝える必要があると思った」、「両親を亡くした子どもたちが教室で励まされたことの話や、支え合っていくことが大切だと感じた」、「生き残った人たちにもその後の苦しい生活があったことを知った」などの感想が寄せられました。

今回の平和学習派遣事業については、生徒の在籍校において発表を行うとともに、令和7年1月25日(土)に開催する「立川教育フォーラム」で、参加した中学生が事業の成果を発表します。



原爆ドームを背に記念撮影



原爆死没者慰霊碑での献花の様子

☎高松学習館 ☎(527)0014

幸学習館

12月14日

かわせみカフェ

午前10時～
午後3時

東京学芸大学の学生さんが企画し、「世代間交流」をテーマに「かわせみカフェ」を開催します。主催は幸学習館運営協議会。「音楽」をテーマに工作(楽器作り)や昔遊び、ゲームなどを行います。お気軽にお立ち寄りください。直接会場へ。



昨年度の「かわせみカフェ」の様子

☎幸学習館 ☎(534)3076

アール・ブリュット立川2024 ~高松からの風~

アール・ブリュット立川実行委員会と高松学習館との共催で、「アール・ブリュット立川2024~高松からの風~」を9月4日(水)から9月16日(月)まで〔9月9日(月)は休館日〕開催しました。

アール・ブリュットとは正規の美術教育を受けていない人々が、伝統や社会の潮流に流されることなく独自の方法により制作した作品を指します。

著名な作家だけでなく、地域の福祉作業所に通われている方々の作品やこれまでに作成

したポスターなどを、高松学習館のロビーや廊下、階段などのスペースを使い多数展示し、多くの方に鑑賞いただきました。

併設の高松図書館では期間中アール・ブリュット関連本のミニ展示コーナーを設置するとともにリサイクル本を配布しました。

また、9月8日(日)にワークショップ「木片とワイヤーのオブジェ」を、10月11日(金)には見学会「東地下道アート鑑賞」を実施しました。



「アール・ブリュット~高松からの風~」は平成29年から毎年高松学習館で開催しています。



ワークショップで作ったみんなの作品です。

☎高松学習館 ☎(527)0014